

2019年(令和元年)
8月7・14日
 第551号 (毎週水曜日発行)
 (株)高齡者住宅新聞社
 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15
 ☎03-3543-6852(編集部)
 発行人 西岡一紀
 年間購読料 22,680円(送料込・税込)
 ホームページ
<http://koureisha-jutaku.com>

マシンと東洋医学で差別化

サロンオールデイズが開業支援



望月貴夫
 施設長

森の子

森の子は、定員10名の短時間型で、マシンを使ったリハトレ、脳トレ、東洋療法、個別機能訓練の4つを柱に、利用者の生活機能の改善に取り組んでいる

4月に開設したリハビリ型デイサービス「森の子」(甲府市)は、サロンオールデイズ(東京都中央区)の「リハトレーナー」を採用し運動機能の維持・向上に注力。鍼灸マッサージも機能訓練に取り入れ、相乗効果による生活機能の向上に取り組んでいる。

運動機能の向上には、サロンオールデイズ(東京都中央区)のリハビリマシン「リハトレーナー」を活用。

科学的根拠に基づいた運動プログラムを採用しており、利用者の体力に沿った「個別の運動プログラム」をコンピュータが自動設定。3ヵ月ごとの運動



▲甲府市で初めて「リハトレーナー」を導入

効果報告書の作成まで全て自動化しており、効果を可視化できる。

「リハトレーナー」を活用した転倒予防や足腰の運動などのプログラムを中心に、デイでは珍しく、鍼灸マッサージを機能訓練に取り入れているのが特徴

となっている。鍼灸マッサージは、リハビリとして機能訓練計画に入れることはできるが、個別機能訓練加算の対象にはならない。そのため、レクの1つとして導入しているという。施設長で、鍼灸マッサージ師である望月貴夫氏は「鍼灸行為は、デイでは原則禁止ですが、厚生労働省振興課と甲府市役所に確認を取ったところ、レクリエーションの機能訓練として個別計画に入れることはできると回答がありました。他施設との差別化のため

に、鍼灸マッサージを前面に出していきたい」と話す。これまでに、機能訓練相談員に通所介護事業所における鍼灸行為は認められないとされてきたが、通所介護計画におけるレクの一環として鍼灸師の資格者を持つ生活相談員、機能訓練指導員、介護職員が行うことができるという。そのほか、認知機能低下ケアシステム「まゆっこ」により、脳の活性を図るなど、利用者が生き生きと自分らしく暮らしているようサポートしている。